

政策公約評価書案から最終案への変更内容

○ 評価書最終案

評価書案（旧）		評価書最終案（新）	
全体		全体	評価書最終案の作成に当たって、漢字・数値・用語等の表記の統一のほか、適切な文章表現に改めるなど内容を精査

○ I 評価書の作成に当たって

評価書案（旧）		評価書最終案（新）	
1 はじめに 4、5段落目			
P1	<p>政策公約では、8つの政策のもと、40の取組項目が掲げられ、その実現に向けて97の関連事業が実施されています。項目によっては、市の取組よりも社会経済情勢の影響を大きく受け、政策公約の実施状況と市民の実感とは乖離が生じているものもありませんが、評価に当たっては、そういった面にも考慮しつつ、できるだけわかりやすい形で評価書を取りまとめるよう工夫いたしました。</p> <p>今後、政策公約の提示と評価のサイクルを通じて、市民の皆様の市政への関心が高まり、更なる市政の発展や市民福祉の向上につながることを期待しています。</p>	P1	<p>政策公約では、8つの政策のもと、40の取組項目が掲げられ、その実現に向けて97の関連事業が実施されています。項目によっては、市の取組よりも社会経済情勢の影響を大きく受け、政策公約の実施状況と市民の実感とは乖離が生じているものや、市の取組が市民に十分に周知されていないものもありませんが、評価に当たっては、そういった面にも考慮しつつ、できるだけわかりやすい形で評価書を取りまとめるよう工夫いたしました。また、評価書については、取組の改善・見直しや、新たな政策の企画立案に資するよう、積極的な活用を図っていただきたいと思います。</p> <p>なお、今後も市民本位の政策を実現していく観点から、評価の更なる改善及び充実を図るとともに、政策公約の提示と評価の取組を通じて、市民の皆様の市政への関心が高まり、更なる市政の発展や市民福祉の向上につながることを期待しています。</p>

○ Ⅲ 政策公約の評価

評価書案（旧）		評価書最終案（新）	
政策3. 安心して暮らせる共生社会の実現			
■「政策3. 安心して暮らせる共生社会の実現」の全体評価 ③政策評価 7行目			
P46	<新規追加>	P46	なお、高齢化の進展に伴い、医療・介護・高齢者支援等の必要性が高まっている中、取組項目 3-②、3-③では、他の項目と比較して相対的に市民評価が低いことから、取組内容の周知による市民意識の醸成を図りながら、引き続き、がん対策をはじめ、より質の高い医療環境の整備を推進するとともに、介護予防の充実を図ることにより、市民一人ひとりが安心して暮らせる社会の実現につながると考える。
政策5. 6次産業化による農・水産業の活性化			
■「政策5. 6次産業化による農・水産業の活性化」の全体評価 ③政策評価 8行目			
P76	<新規追加>	P76	また、畜産業については、八戸飼料コンビナートや充実した交通インフラ等を背景に、関連産業を含めて当地域の経済を支える重要な産業として発展していることから、畜産業の認知度向上や、畜産業及び関連産業の振興を図ることにより、地域経済の活性化に寄与することが期待される。